

(撮影者「フォーカス友の会」新井広彦さん)

- ■平成25年度神川町一般会計予算・特別会計等当初予 算の可決
- ■議会の構成が新しくなりました



議会の構成が 新しくなりまし

/

各常任委員会・議会運営委員会 議長・副議長 (平成25年4月30日現在)



小井戸 英 夫

委 副委員長 委員長 総務経済常任委員会 正 喜 義 和 弘 子 雄 正

浩

副委員長 委 委員長 員 羽

山田 合 崎 見田 村 奈 保 子 優 一好義 周 一義雄雄勝

文教厚生常任委員会

小井戸 英

夫 久 学

例会のあらまし

審議されました。 案された平成25年度予算案や条例改正など38議案、 の会期で開かれ、町政に対する一般質問が行われたほか、 平成25年第2回神川町議会定例会は3月5日から14日までの10日間 また、 陳情1件が 町長から提

町政に対する一般質問

えを質問しました。 概要は、 般質問は、3月5日に行われ、5名の議員が町長をはじめ町当局の考 次のとおりです。



岸

優 議員

••••••••••

委 副委員長 児玉郡市広域市町村圏組合議会議員 員長 岸主田廣 山村川田 義 義 優雄勝学雄

副議長

周

議会運営委員会

合

落

訪問介護 利 閰 短 縮 よる

縮した結果、 じた結果、利用者のお年寄りの生活やヘルパーの労働条件、訪問介昨年4月からホームヘルパーによる訪問介護で生活援助の時間を短

小井戸

周 英

落

24年度から介護保険の第5期介護

者への影響についてですが、

護事業所の経営に深刻な影響が出ています。

時間短縮で会話やコミュニケーションを通した状態観察や、 買い物、 利用者の不安や不満が上がっています。 シーツ交換、 布団干しなどのサービスが充分にできな 離 食事、 職

までどおりの給与を確保するのには、 従来どおりのケアを行っていけば給与は減ります。短時間の援助で今 車がかかっています。時間内にできなければ、サービス残業がふえ、 ればなりません。 また、 時間短縮でヘルパーの労働条件は一層劣悪になり、 次から次へと介護宅を回らなけ

短縮の撤回や介護報酬の引き上げが重要だと思いますが町長の見解を 生活援助サービスは、 介護の重度化防止に必要不可欠であり、 時間



訪問介護

町 長

訪問介護の時間短縮による利用

活支援に係るサービス時間の実態に見直しております。これは、生区分について、20分以上45分未満これまで30分以上60分未満の時間 調査の結果を踏まえ、 介護の一つの生活援助については、活への影響についてですが、訪問初めに、利用者のお年寄りの生 げられています。 護保険の基本理念を一層推進する 材の効果的活用を図り、 ビスの時間区分及び報酬改正 とを目指した時間区分の見直し の利用者にサービスを提供するこ した。その中の一つに、 ための介護保険法改正が行われま 者の尊厳保持と自立支援という介 保険事業計画がスタートし、 限られた人 より多く 在宅サー 一が挙

> 用者のサービス低下につながるも この時間区分及び報酬改定は、 保されているものと思われます。 までの実績を生かし、 含む聞き取り等については、これ れている身体、生活の状況確認を が、基本サービスの中に組み込ま 不足などが危惧されるところです 分見直しからコミュニケーション 現場からみると、 効率的に確 います。 することで、

的で効果的なサービス利用に結び や時間設定についてケアマネジャ つけることができるものと考えて が利用者のニーズを適切に分析 利用者にとって効率

同様のサービス供給状態が続いて担についてですが、改正前とほぼ次に、ヘルパーや事業所への負 あまりないようです。 おり、経営への影響は今のところ

必要なサービス内容

子どもの学びの保 拡充に

もととして、社会保障制度のかなめとなっているものです。 を定める際にも用いられております。これは、 基準額や保険税の減免制度との関連があり、就学援助制度の認定基準 低保障年金をめぐる年金額にも影響いたします。課税をする際の最低 て引き下げをしないよう、 生活保護基準の引き下げは、 町として要求すべきです。 最低賃金に影響するばかりでなく、 国民の最低生活を守る 国に対

削減することであり、就学をより困難にするものです。 就学援助を必要としている児童生徒が減少するのではなく、 世帯が減少し、その子供である要保護児童生徒も減ります。 されておりません。生活保護基準が引き下げられれば、 る援助です。授業料と教科書代だけは無償ですが、完全無償制は実現 次に、就学援助制度は、 経済的な理由で就学困難な児童生徒に対す 生活保護受給 政策的 それは、

項目にある金額は支給すべきです。現行では、クラブ活動費や生徒会 申請をしやすく、使いやすい制度にし、少なくとも国庫補助基準 PTA会費などが含まれておらず、 国庫補助基準の項目には、 0

般

個人住民税の非課税限度

も要求すべきと思いますが、 がさらに引き下げられることのないよう、町は十分これを国に対して れらが含まれております。 生活保護基準の引き下げにより、 町長の見解を伺います。 就学援助

町長



における学用品等の支給、 響が及ぶ制度として、 とを目的としている国の制度です。 するとともに、自立を助長するこ に応じて必要な保護を行い、 ている方に対し、その困窮の程度 で文化的な最低限度の生活を保障 け金の法定免除、 生活保護基準の見直しに伴い影 生活保護制度は、 就学援助制度 生活に困窮 国民年金の 保育料

> 額などが考えられます。これらに 対応します。 ついては、 国の動向を見きわめて

就学援助事業を円滑に実施します。 制度につきましては、 準等による就学援助制度により実 も国の保護者の受給資格要件や基 施してまいります。この就学援助 の支給内容で行っています。 や生活保護担当課との連携を図り、 心して学校に通えるように、 注視するとともに、児童生徒が安 ほとんどの市町村が神川町と同様 いては児玉郡市や埼玉県全体でも 次に、就学援助制度の拡充につ 国の動向を 今後

答え 町長



ことが重要でありますが町長の見解を伺います。

学校は、改築すれば最低でも40年、50年は使うものであります北側の1階には冬場には1日中日の当たらない教室ができます。

50年は使うものであります。

中庭の機能を全く失うものであります。また、風通しは悪くなり

重に幅広い住民の意見を聞きながら、そしてよりよい校舎を建設する

に図書室を計画しその回りは生徒しました。具体的には職員室の隣らいの場等に利用できるよう計画 スペースとしました。 と先生が多目的に利用できる共 活字離れ解消、 悪天候時も利用でき、学力向上、 中庭の有効活用を検討しながら、 神川中学校管理棟改築事業では、 晴天時のクラブ活動や校 生徒教師間での語

> のと考えております。 された中庭の趣旨を取り入れたも れらの計画は、 できるよう計画されています。こ 有事の際の避難経路としても活用 庭が見える開放的な場所を設け、 平成15年度に計画

ふやす観点から計画をしています。 範囲の拡充、 接化及び教師の視覚確認ができる ります。近年いじめ等の問題もあ 側採光を考慮した窓を計画してお また、採光の面については、 生徒のいる教室と職員室の隣 教師と生徒の接点を 北

神 中学校管理棟改築について

員会を設置して十分検討し、中庭に面して周り廊下とし、全体に風通平成15年に改築された現在の3階建て普通教室棟は、庁内に検討委 の意見を聞くのではなく、決定事項の報告でした。既に計画され、改築工程表もできていますが、1月の会議では議会側 して完成しました。 しをよくし、自然の光を最大限取り入れ、環境に優しい斬新な校舎と 神川中学校管理棟は、 今回の設計を見ますと、 耐震診断の結果、平成25年に改築されます。 決定事項の報告でした。 この中庭に2階建てを建

廣 |||

かみかわ駅伝の運営につい

なっています。このような中、駅伝をマラソンに変更するといううわ今年のかみかわ駅伝の行政区参加チームは23行政区中、12チームと

にオ―プン参加で神川中学校の2脚を競う大会です。 本年度は新た

ただき例年以上に盛り上がりまし

チームが加わり、

多くの応援をい

ロの7区間を1本の襷をつなぐ健は、神泉小から役場までの約20キ

数える伝統ある大会です。

援も多く、 さも耳にいたします。 しかし、 好評を得ています。現在の駅伝コースは、 町をきれ

いに縦断して、

沿道での

このスロージョギングから始めてかみかわ駅伝にエントリーする町民 ることで脳や生活習慣病に効果があり、体力がつくといわれています最近では、スロージョギング健康法が注目されており、これを続け ると考えます。 が増えると、医療費等も少額に抑えられ、 神川町の幸せがあふれてく

伺います。なればと考えております。 らればと考えております。かみかわ駅伝の詳しい現状と町長の考えをこのイベントがもっと盛り上がって、町民の健康を担うイベントに



第8回

り方で検討していきます。

かみかわ駅伝

として、その都度色々な適したや駅伝の運営は、一つの地域振興

町長

新町に引き継がれ、通算で32回を町の駅伝は、昭和57年に始まり

答え 教育長

比べて地元チームの参加が多いこ駅伝の特色は、他市町村の大会に とが挙げられます。 した。運営につきましては、 するチームに参加していただきま も23行政区のうち17行政区の関係 初めに、 開催状況ですが、 今年の大会で 町及

> 協力をいただいております。 ボランティアスタッフの皆さん 支部、スポーツ少年団など多くの 通指導員、交通安全協会、体協各 会が中心となり、 び教育委員会が後援 児玉警察署、 ĺ, 町体育 0 交協

今後、駅伝をより盛り上げるた 参加条件の緩和や出場してい

> だいた中学生対抗の部の創設など今回オープン参加として参加いたの参加者への働きかけ、さらには内外のランニング愛好者や企業へない行政区の参加を促すほか、町 いきます。 を体協支部長の皆さんに相談して



成 後 見 制 度

と思います。 や各種の手続において、 今後高齢化社会がますます進むにつれて、 町民の周知度や町の啓蒙啓発活動につい 成年後見制度を必要とされる方がふえてくる 財産管理を初め遺産相 · て 伺 います。 続

答え 町長



祉課が、 や精神障害の方については町民福町の取り組みですが、知的障害 相談件数は年一、二件です。 談窓口となって対応しております。 しては地域包括支援センターが相 また高齢者の方につきま

> 制度の概要を掲載したほか、ケアては、「広報かみかわ」 12月号に 研修会を開催しました。に法テラス埼玉支部の協力による マネジャー、 普及啓発、 介護施設職員を対象 研修会事業としまし

研修を予定しています。 委員の方を対象に成年後見 ターを対象に、また5月には民 今後は、3月にいきいきサポ 制 生

公共施設の受益者負担に

ケートの結果といつ頃結論を出すのか伺います。すと答弁されましたが、いまだに話し合いは行われていません。アンは必要であり、利用団体にアンケートを行い、話し合いの上結論を出は必要であり、利用団体にアンケートを行い、話し合いの上結論を出

町 長



ど町の公共施設を利用する128月にかけて実施し、中央公民館なにつきましては、昨年5月から6 団体に依頼し、 いただきました。 公共施設 0 使 91 用 団体から回答を 料 このアン ケー

いる団体は無料にすべきという意ボランティア活動を中心に行って 見もありました。 金をどのようにするかについてで アンケート結果に基づい て負担

体により会員の個人負担や活動内意見を伺いますと、それぞれの団こうした施設利用者の皆様のご

的に行いたいと考えております 生徒の体力向上の取り組みを積極 今後も各小中学校と連携し、児童 い体力の課題解決を図っています。

者の皆様がそれぞれの活動に支障重要であり、各種団体や個人利用 動の推進とコミュニケーションや習やスポーツレクリエーション活 ません。町としましては、生涯学を制約することにもつながりかね 要があると考えています。 を来さないよう、 生きがいづくりを支援することも 徴収することは、 ついて引き続き慎重に検討 容等に差があり、 その団 使用料の徴収に 体 使 での活動 用



ステラ神泉

自校体操は、

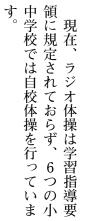
新彩の国体づくり

毎年その効果を図り、

見直しを行

チャレンジプログラムを参考にし、

教育長





自校体操

••••••••••

••••••••••••

•

8

渡 議

本

で再開してほしいと思いますが町の考えを伺います。 保持され、生涯学習の観点からも極めて有効であります。 からしっかり教えておけば、中高年になっても機敏性、 れており、性別、 と無酸素運動が同時にできます。 現 ラジオ体操は3分数秒という短時間で全身運動ができ、 在 小学校においてラジオ体操が教えられておりません。 年齢を問わず、 幅広く実施可能です。 運動の基本的な動きが全て組み込ま 柔軟性が長く これを小学生 ぜひ小学校 有酸素運



初めに、

町

すが、

町では、

地域防災計

画

の中

で災害時、まず要援護者に対して

福祉避難所についてで

ととなっています。現在町の状況

確保を第一とする対策を講じるこ の避難誘導等を的確に行い、

安全



•

8

防

に対する福祉避難所について町の考えを伺います。 害時に最も支援を要する高齢者や障害を持っている方などの要援護者 同じ障害を持つご家族と一緒に13人で生活されたとのことでした。 障害のある子供たちは避難所での生活は難しく、半壊の家の6畳間で のお話で、震災後、 東日本大震災の被災地を訪れた時、 避難所での生活を余儀なくされたけれども、 障害を持つお子さんのお父さん H U G 発達 災

ります。 どうしようという緊張感でいっぱいだったとのことでした。 設置やその実施訓練について、町の考えを伺います。 くと、ゲームといっても楽しいものではなく、これが実際起こったら とは、避難所、 昨年鴻巣市で行われたHUGの講座を体験した人のお話を聞 運営、 ゲームの略で、英語では抱きしめるの意味もあ 避難所 0

です。災害時、 3点目は、防災士の育成、取り組みついてですが、防災士とは、 NPO法人日本防災士機構が試験に合格した人を認定するもの 共助を原則として、 防災士の育成は必要だと考えますが、 地域のリーダーとして働くことができる人材が求めら 防災の知識、技能を持っている人のことを 町の考えを伺います。 自助

> ることができるように考えてい 日常生活に支障なく避難生活を送 該避難所に避難することにより、 避難所を設置し、 協定を結び、施設内において福祉 ルピナス神川ホームと受け入れの 特別養護法人ホームいろりの友、 中に特別養護老人ホームいずみ、 1カ所となっていますが、 センターいこいの 要援護者等を当 今年 ま 度

> > 域や職場においての被害の拡大の 割は、大災害が発生したときに地

軽減や災害発生後の被災者支援

O

平常時の防災意識の啓発な 大災害に備えるためには、

どです。

日ごろから地域防災力の向上が必

を目的とした人づくりや組織 考えます。地域の防災意識の向上 要であり、防災士の制度は重要と

りを推進する中で検討してまい

意識向上のための講座や防災訓練 もとに自主防災組織の育成や防災 われますが、まずは地域の協力の 向上につながる一つの手段だと思 ムを体験することは、 の導入についてですが、このゲー などを推進していく中で検討しま 避難所運営ゲームHU 防災意識



防災備蓄品

ジでも閲覧出来ます。 出来ます。また、町ホー 般質問の全文は、

局の会議録で閲覧することが 議会事務

ついてですが、

防災士の果たす役

次に、

防災士の育成取り







問

2点目は、避難所運営ゲームHUGの導入についてですが、

防 災

議案審議の結果

計 可決されました。 の改正などが審議され、それぞれ 等の予算、平成二十四年度一般会 成二十五年度一般会計・特別会計 人権擁護員候補者の推薦同意、平 三月定例会は、教育委員会委員 ・特別会計等の補正予算、 条例

人事関係

◎教育委員会委員に竹内守氏を同

出され、満場一致で同意されまし 神川町大字一〇二五番地十 教育委員に町長から同意案が提

◎人権擁護委員候補者に四方田勉

昭和十九年九月十九日生

氏を同意

れ、満場一致で同意されました。 候補者に町長から同意案が提出さ 任期満了となる、 人権擁護委員

> 昭和二十三年九月二十二日生 神川町大字上阿久原五五九番地

当初予算関係

◎平成二十五年度神川町一般会計 予算

五十五億一, 予算の総額を歳入歳出それぞれ 一〇〇万円と定める

〈審議結果〉賛成多数 原案可決

◎平成二十五年度神川町国民健康

保険特別会計予算

歳入歳出それぞれ一億二,九七〇 六億九,○○○万円、 万一千円と定めるもの 〈審議結果〉全員賛成 事業勘定は歳入歳出それぞれ十 施設勘定は 原案可決

◎平成二十五年度神川町後期高齢 者医療特別会計予算

億一,五三八万六千円と定める 予算の総額を歳入歳出それぞれ

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

特別会計予算

九億五二二万九千円と定めるもの 〈審議結果〉全員賛成 予算の総額を歳入歳出それぞれ 原案可決

◎平成二十五年度神川町住宅資金 貸付事業特別会計予算

四七万九千円と定めるもの 予算の総額を歳入歳出それぞれ

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

◎平成二十五年度神川町町営バス

事業特別会計予算

,二二九万八千円と定めるもの 〈審議結果〉全員賛成 予算の総額を歳入歳出それぞれ 原案可決

◎平成二十五年度神川町観光事業

特別会計予算

五,〇三二万円と定めるもの 予算の総額を歳入歳出それぞれ

〈審議結果〉全員賛成

原案可決

地方交付税

八,三三六万一千円

◎平成二十五年度神川町公共下水

道事業特別会計予算

もの 一億一,三六六万八千円と定める 予算の総額を歳入歳出それぞれ

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

◎平成二十五年度神川町介護保険 ◎平成二十五年度神川町水道事業 会計予算

を二億九,七五七万九千円と定め 億四八一万七千円、水道事業費用 万七千円と定めるもの。 五千円、資本的支出を七、 第四条予算の資本的収入を七三万 第三条予算の水道事業収益を三

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

補正予算関係

◎平成二十四年度神川町一般会計

○歳入に追加された主な項目 億三,七六三万八千円とするもの。 三万三千円を追加し、総額を五九 歳入歳出それぞれ七億六,一三 補正予算 (第八号)

億七四五万二千円

国庫支出金

県支出金 億四, 七五五万九千円

繰越金 Ŧį, 七,二九五万五千円 七六九万六千円 四一四万一千円

〈教育費〉

町債 三億四,六三〇万円

○歳出に追加された主な項目

二億四,六四五万三千円 ▲三,九六七万円

▲五七三万九千円

共同事業拠出金

五,八八二万三千円

〈農林水産業費〉

(土木費) (商工費) ▲八八三万七千円

〈消防費〉 ▲二,二一七万五千円 ▲二一○万七千円

五億四, ○一四万五千円 ▲五五六万円

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

保険特別会計補正予算(第四号)

◎平成二十四年度神川町国民健康

一千円を減額し総額を一六億六, 歳入歳出それぞれ一億五五九万

○歳入に追加された主な項目 ○○九万九千円とするもの。

国庫支出金

▲六,九○二万三千円

療養給付費交付金

八一〇万円

県支出金 ▲三五四万五千円

○歳入に追加された主な項目

共同事業交付金

○歳出に追加された主な項目 繰越金 繰入金 ▲一億二,八○○万三千円 二,〇二〇万五千円 八,二八七万五千円

保健事業費 ▲二,二○五万五千円

施設勘定

万六千円。 同額のため総額は一億二,六四八 歳入歳出それぞれ減額、 追加が

○歳入に追加された主な項目 診療収入 ▲一七○万円

繰越金 繰入金 ▲四七七万一千円 六四七万一千円

○歳出に追加された主な項目

総務費 一五万円 一五万円

〈審議結果〉全員賛成

原案可決

◎平成二十四年度神川町後期高齢 者医療特別会計補正予算(第三

千円とするもの。 円を減額し総額を一億九八二万六 歳入歳出それぞれ九八五万一千

保険給付費 ▲八,一三○万円

▲二○○万円

◎平成二十四年度神川町介護保険 特別会計補正予算(第四号)

万六千円とするもの。 五千円を減額し総額を九億一八九 歳入歳出それぞれ一、二〇六万

○歳入に追加された主な項目 保険料 支払基金交付金 国庫支出金 ▲九九一万四千円 ▲二五一万六千円

県支出金 ▲二一○万九千円 ▲四九八万八千円 七四六万二千円

○歳出に追加された主な項目 総務費 〈審議結果〉全員賛成 保険給付費 ▲一,二八○万円 七三万五千円 原案可決

◎平成二十四年度神川町観光事業 歳入歳出それぞれ八千円を減額 特別会計補正予算(第五号)

〈審議結果〉全員賛成

原案可決

後期高齢者医療保険料

▲八一三万三千円 二〇〇万七千円

とするもの。

○歳入に追加された項目

繰入金

▲一○三万四千円

九二万六千円

事業収入

し総額を一億二,二八九万三千円

○歳出に追加された主な項目 後期高齢者医療広域連合納付金 ▲九八五万一千円

〈審議結果〉全員賛成 原案可決 ○歳出に追加された主な項目 〈審議結果〉全員賛成 事業費

原案可決 △八千円

◎平成二十四年度神川町公共下水 道事業特別会計補正予算(第三

円を減額し総額を一億七、七六四 万九千円とするもの。 ○歳入に追加された主な項目 歳入歳出それぞれ九〇二万二千 使用料及び手数料 分担金及び負担金 三〇万円

諸収入 ▲三八八万三千円 ▲二一四万七千円 七〇万八千円 ▲五○○万円

町債

○歳出に追加された主な項目 事業費 総務費 公債費 ▲一一○万二千円 ▲七五六万三千円 ▲三五万七千円

9

条例など

○神川町指定地域密着型介護予防○神川町指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防一直一部改正に伴い、一部の方法に一時一部の方法に一時</

の。

運営等に関する基準を定めるも

東川での事業の人員、設備及び

条例で指定地域密着型介護予防

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

条例で指定地域密着型サービスのの事業の人員、設備及び運営にの事業の人員、設備及び運営にの事業の人員、設備及び運営にのする基準を定める条例

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

事業の人員、設備及び運営等に関

する基準を定めるもの。

◎神川町準用河川管理施設等の構

術的基準を定めるもの。で準用河川管理施設等の構造の技河川法の一部改正に伴い、条例

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

▽神川町町道に設ける道路標識の

関し必要な事項を定めるもの。で町道に設ける道路標識の寸法にで明道に設ける道路標識の寸法に

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

◎神川町町道の構造の技術的基準

るもの。 で町道の構造の技術的基準を定め 道路法の一部改正に伴い、条例

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

条例●の構造の基準に関する等の移動等の円滑化のために必等加利のにおける高齢者、障害者

基準を定めるもの。

正に伴い、条例で移動等円滑化の
正に伴い、条例で移動等円滑化の
滑化の促進に関する法律の一部改

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

に関する条例要な特定公園施設の設置の基準等の移動等の円滑化のために必◎神川町における高齢者、障害者

高齢者、障害者等の移動等の円に伴い、条例で移動等円滑化の促進に関する法律の一部改正に伴に関する基準を定めるもの。に関する基準を定めるもの。

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

◎神川町都市公園条例の一部を改

め、所要の改正を行うもの。の公園施設の設置基準を定めるた関する技術的基準並びに都市公園条例で都市公園の配置及び規模に

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

○神川町営住宅等整備の基準に関

定めるもの。 条例で町営住宅等の整備基準等を公営住宅法の一部改正に伴い、

〈審議結果〉 賛成多数 原案可決

◎神川町営住宅条例の一部を改正

する条例

うもの。 等を定めるため、所要の改正を行条例で町営住宅等の入居収入基準条のではに伴い、

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

する条例──神川町水道事業に係る布設工事

もの。

理者に関する必要な事項を定めるで布設工事監督者及び水道技術管で布設工事監督者及び水道技術管

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

定める条例事業者等の指定に関する基準を事業者等の指定に関する基準を

関する基準を定めるもの。密着型サービス事業者等の指定に律の施行に伴い、条例で指定地域介護保険等の一部を改正する法

◎神川町新型インフルエンザ等対

策本部条例

〈審議結果〉全員賛成

原案可決

新型インフルエンザ等対策本部の措置法の制定に伴い、条例で町の新型インフルエンザ等対策特別

組織等に関し定めるもの。

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

◎障害者自立支援法の一部改正に 伴う関係条例の整理等に関する

に伴い、所要の改正を行うもの。 〈審議結果〉全員賛成 障害者自立支援法の一部改正等 原案可決

正する条例

◎神川町事務分掌条例の

一部を改

所要の改正を行うもの。 効率的・効果的に執行するため、 行政組織を再編し、 事務をより

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

◎神川町営バス条例の一部を改正 する条例

改正を行うもの 路線延長等の変更に伴い、 町営バス阿久原線住居野地内の 所要の

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

◎神川町営冬桜の宿神泉条例の

部を改正する条例

更するため、所要の改正を行うもの について、宿泊料の期間設定を変 〈審議結果〉全員賛成 神川町営冬桜の宿神泉の使用料 原案可決

◎埼玉県市町村総合事務組合を組 について 織する地方公共団体の数の減少

ての協議 事務組合及び加須鴻巣学校給食セ 久喜地区消防組合、 ンター組合を脱退することについ 埼玉県市町村総合事務組合から 埼玉西部広域

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

県市町村総合事務組合規約を変更 組合を加入させること並びに埼玉 玉西部消防組合及び埼玉東部消防 することについての協議。 ◎埼玉県市町村総合事務組合を組 埼玉県市町村総合事務組合に埼 及び同組合の規約変更について 織する地方公共団体の数の増加

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

◎町道路線の廃止について

え等により、町道を廃止する。 〈審議結果〉全員賛成 町道の払い下げ、 路線の組み替 原案可決

◎町道路線の認定について

として認定する。 路線の組み替え等により、 町道

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

情

◎総務経済常任委員会

件 名 町道六三七三号線改良 工事ついて

旨 お願い 路拡幅及び側溝整備の 町道六三七三号線の道

要

陳情者 池田区長 野村利男

〈審議結果〉 採 択

第三回臨時会の

審議の概要は次のとおりです。 などの議案を審議しました。議案 議長選出など議会構成と補正予算 四月三〇日 平成二十五年第三回臨時会は、 (火)に開かれ、

◎平成二十五年度神川町一 〈審議結果〉全員賛成 補正予算(第一号) 般会計

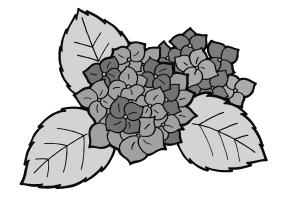
◎専決処分の承認を求めることに

報告第一号 正予算 (第四号) 川町後期高齢者医療特別会計補 平成二十四年度神

〈審議結果〉全員賛成 原案承認

報告第二号 〈審議結果〉全員賛成 一部を改正する条例 神川町税条例等の 原案承認

〈審議結果〉全員賛成 報告第三号 険税条例の一部を改正する条例 神川町国民健康保 原案承認



演

自身の

実践的なお話で、

インフラの劣化対 経験をもとにした

郡 開 後期 かれ る

議員、 せんでした。 今年度は神川町では該当議員はいま されました。 議長会主催による議員研修会が開催 (永年在職者) 月 来賓が集まり、 Ŧi. 茛 神川 が表彰されましたが、 はじめに、 町 役場に約 児玉郡町 優良議 40 議会 名 0)

長の山村武彦氏から 講演会では、 と題して講演がありま 防災システム研究所 「地域の防災と

要性についてのお話がありました。 地域防災計画に反映させることの重 で判断することの意義や、 順位の決め方として、 多岐にわたりました。 から防災心理、 でも防災危機管理における優先 地域防災計画など 結果の重大性 それらを

ました。 日 加 的 議員がとるべき行動についても具体 また、 々の備えや、 な事例を示しながら説明され、 同 住民への防災意識の啓発 あら ためて災害に対する 訓練の必要性を感じ

> ました。 Ę 災隣組)・ 行政だけではなく、 のふれあ してなによりも日 具 、体的な目標をたてること、 15 共助・自主防災にお が 大切であると話され 頃 自助・ から近隣住民 近所 防 そ

|域の防災と危機管理におい

ては

象に残る講演会でした。 ける人へ」という講師の言葉が、 震に備えることが必要」「守られる人 から守る人へ、助けられる人から助 い」「いつでもどこでも震度6強 日本中どこにも安全な場 所 は 0) 地



後期研修会

15 13 12 4 百百百百 こだま青年会議所賀詞交歓会 定例全員協議会

県と市町村議会議長との新年

かみかわ駅伝大会 丹莊保育所地域交流会 青柳保育所 地域交流会

8 日

総務経済常任委員会



14 日

5 日 日 児玉郡議会議員後期研修会 定例全員協議会

15 10 8 日日日 響の里年賀会 市町村トップセミナー (神川町)

日 県町村議長会正副議長局長研 県町村議長会会議 修会(さいたま市

18

28 26 25 22 21 日日日日日

本庄法人会神川支部

研修会

男女共同参画審議会 広域圏議会 議会運営委員会 定例全員協議会(3月分)

1 日 県町村議長会定期総会

第1回定例議会 社協理事会 (開会、

4日

5 日

第1回定例議会 (当初予算説 般

6 日

13 日 9 目 第1回定例議会 講演会 質疑討論採決 かんな福祉専門学校卒業記念 (当初予算等

質疑討論採決 第1回定例議会 (補正予算等

15 日 神川中学校、 神泉中学校卒業

22 21 19 日 日 丹荘・青柳・渡瀬・神川幼稚園卒園式 区長会 神泉小学

式 丹荘保育所 広域圏議会 かんな福祉専門学校卒業式 青柳保育所卒園

28 27 23 日日日

校卒業式

会の 白程

会期で開催予定です。 平成25年第4回神川 町議会定例会は6月5日 (水) から13日 (木) までの